

～訪日客観光の第一人者と語る～

# みんなが主役の 新型観光キックオフDAY



日時 2月10日(土)

13時～17時30分

第一部 13時～14時20分

第二部 14時30分～17時30分

会場 都留文科大学 2号館

主催 都留市農泊推進協議会  
(市役所産業課内)

後援 富士ゼロックス多摩株式会社

新しい観光に先駆的に着手し、経験を蓄積させながら、現在もリピート客を増やしている先達から話を聞き、学び、この地域で、どんな未来が描けるのか？などを語り合うことのできる機会を設けました。多くの方のご参加をお待ちしています。

**第一部：セミナー** ※変更されることがあります。

## ①農山漁村滞在型ツーリズム推進の必然性と支援策

農林水産省 関東農政局 課長補佐 赤坂 直人氏

なぜ今、農泊などに代表される新型観光にチャンスがあり、国はどのように支援するのかをご説明いただきます。

## ②【基調講演】欧米豪訪日客は、どんな『日本の当たり前』に感動し、対価を払うのか？

WALK JAPAN 代表、内閣府クールジャパン・アンバサダー、ANA 日本の道大使、ONSEN ガストロノミーアンバサダー、竹田市国際観光コーディネーター、杵築市観光協会 理事 ポール・クリスティ氏

大分県杵築市大田を拠点に、『あたりまえ』の日本を価値化し、年間2,000名以上の訪日客に、滞在型ツアーを提供しています。ガイド付きツアーは、1泊5万円は普通で、旅程10泊11日などの歩き旅が中心という驚きの設定。27名の正社員を雇用し、地方の可能性の生きた見本を示すポール氏に、訪日客の視点を学びます。

## ③富士箱根ゲストハウスの外国人宿泊客はなぜリピーターになるのか？

富士箱根ゲストハウス代表、観光庁 VISIT JAPAN 大使 高橋 正美氏

箱根仙石原で1984年の開業以来、30年以上にわたり、75カ国、15万人以上を受け入れ、現在も、世界の旅行口コミサイトで高評価を得ながら、リピート客を創り出しています。そのポイントを、ご紹介いただきます。

## 第二部：対話とネットワークによる共創 パネルディスカッション

ご登壇いただいた講師の皆さまと、市内の関連事業者などとのパネルディスカッションと、会場からの質疑などを受けます。

## みらい創り® 対話会

Contactivity® という手法に基づいて、講師や、会場の皆さま、市外からの参加者、学生と、地域の未来を語ります。多様な見方にハッとしたり、共感したり、発見したり、懐かしい顔に出会ったり。一緒に楽しめそうな、新しい仲間に出会えるかも？

※『みらい創り』『Contactivity』という手法は富士ゼロックスの商標登録です。